



## 教師のみなさんに役立つヒント30

1

アイデアを  
その場で記録する



2

写真に  
書き込んで  
ハイライトする



3

ウェブページで  
必要でない  
情報を隠す

4

画面収録を  
授業に使う

5

タップでの操作を  
効率化する

6

資料を集めて  
整理する

7

Safariで  
ウェブページを  
PDFにする

8

スクリーンショットに  
書き込む



9

iPadの画面を  
ミラーリングする

10

ウィンドウを並べて  
スムーズに作業する

11

お気に入りの  
サイトにすばやく  
アクセスする

12

授業でよく使う  
ツールを揃える

13

アプリケーションを  
フォルダに  
整理する

14

必要な情報を  
すばやく確認する

15

QRコードを  
スキャンする



16

音声で指示する



17

ページ全体を  
スクリーンショットに  
撮る

18



リーディング  
リストを作る

19

配付物を  
デジタル化する

20

自分の写真を  
載せる

21

授業の導入に  
アニメーションを  
活用する

22

スライドを  
ムービーに変換する

23

保護者に  
連絡事項を  
伝える



24

スローモーションで  
説明する

25

スタイルを複製する

26

暗記カードを  
デザインする

27

ホワイトボードの  
ように書き込む

28

タスクを管理する

29

プレゼンテーション  
再生中に  
注釈を加える

30

生徒たちと  
共同で配付物を  
完成させる

ヒントをクリックまたはタップすると、手順の説明を確認できます。

#AppleTeacher

この教師用ハンドブックでは、作業効率をアップしたり  
授業をスムーズに進めるのに役立つ、  
さまざまなiPadの内蔵機能を紹介します。

Apple Teacher  
Learning Centerで  
さらに詳しく  
アクセスする >

## 1. アイデアをその場で記録する

アイデアが浮かんだら、ボイスメモアプリケーションを使って忘れないように記録しましょう。後で聞き直し、アイデアを授業やアクティビティに取り入れたい、ほかの教師のみなさんと共有したりできます。

**始め方:** ボイスメモを開き、録音ボタンをタップします。録音が終わったらボタンをもう一度タップすると停止します。ボイスメモを共有するには、リストにあるメモをタップし、共有ボタン(👤)をタップして共有先を選択します。[さらに詳しく >](#)

## 2. 写真に書き込んでハイライトする

写真アプリケーションのマークアップ機能を使って注釈を加え、画像を使って生徒たちに説明するときに重要な部分をハイライトしましょう。

**始め方:** 写真アプリケーションで写真を選び、「編集」をタップします。右上にある詳細ボタン(ⓘ)をタップして「マークアップ」を選択し、書き込みを加えて重要な部分を強調します。[さらに詳しく >](#)



## 3. ウェブページで必要でない情報を隠す

Safariで調べ物をするときは、リーダー表示を使って重要な情報だけに集中できるようにしましょう。

**始め方:** アドレスフィールドにあるフォーマットのオプション(AA)ボタンをタップし、「リーダーを表示」を選択します。注意: 「リーダーを表示」が淡色表示の場合、そのページでは利用できません。[さらに詳しく >](#)

## 4. 画面収録を授業に使う

画面収録を使うと、ウェブページで実際に操作している画面をビデオ形式で録画し、教材に追加することができます。

**始め方:** 「設定」で「画面収録」をコントロールセンターに追加します。画面の右上から下に向かってスワイプし、収録ボタンをタップすると、カウントダウンの後に録画が始まります。停止するには、収録中に赤く点滅するステータスバーをタップします。[さらに詳しく >](#)

## 5. タップでの操作を効率化する

AssistiveTouchは、音量を調節する、画面をロックする、複数の指を使ったジェスチャーを実行する、デバイスを再起動する、iPadのボタンを押す操作を画面のタップに置き換えるなど、さまざまな用途に利用できます。

**始め方:** 「アクセシビリティ」設定で「AssistiveTouch」をオンにします。表示されるボタンを、画面の端の好きな位置にドラッグします。ボタンをタップするとAssistiveTouchメニューが開きます。メニューを閉じるには、メニューウインドウの外側をタップします。[さらに詳しく >](#)

## 6. 資料を集めて整理する

メモアプリケーションを使ってウェブサイトから必要な資料を集めて整理し、教材として共有しましょう。

**始め方:** Safariで共有ボタン(👤)をタップし、ウェブページを「メモ」に保存します。メモアプリケーションでは、フォルダの設定、画像の追加、チェックリストの作成、スケッチ、同僚の教師との共同制作を行うことができます。[さらに詳しく >](#)

## 7. SafariでウェブページをPDFにする

ウェブ上の参考になるテキストや画像をハイライトして、生徒たちやほかの教師のみなさんに共有しましょう。

**始め方:** Safariでウェブページを開き、共有ボタン(👤)をタップします。必要に応じて「マークアップ」をタップし、📎を選択して注釈を加え、「完了」をタップします。共有ボタン(👤)をタップして送信するか、「ファイル」に保存します。[さらに詳しく >](#)

## 8. スクリーンショットに書き込む

スクリーンショットに生徒への指示や概念の説明を書き込み、授業で使いましょう。

**始め方:** スクリーンショットを撮影し、サムネイルをタップして編集したり注釈を加えたりします。マークアップツールバーで「+」をタップすると、テキストや図形などを追加できます。[さらに詳しく >](#)



## 9. iPadの画面をミラーリングする

AirPlayミラーリングを使えば、ウェブサイト、プレゼンテーション、ブック、写真などを教室の中で簡単に共有できます。

**始め方:** 画面の右上から下に向かってスワイプします。「画面ミラーリング」をタップして再生出力先を選択します。出力先をiPadに戻すには、「ミラーリングを停止」をタップします。[さらに詳しく >](#)

## 10. ウィンドウを並べてスムーズに作業する

DockとAppスイッチャーを使うと、2つのウェブページやアプリケーションを同時に表示できます。

**始め方:** 対応アプリケーションを開いた状態で、画面の下の端から上に向かってスワイプするとDockが表示されます。Dockで別のアプリケーションを長押しし、画面の左右いずれかの端にドラッグします。[さらに詳しく >](#)

## 11. お気に入りのサイトにすばやくアクセスする

よく使うウェブサイトのアイコンをiPadのホーム画面に追加しておけば、簡単にアクセスできるようになります。

**始め方:** Safariでウェブページを開きます。右上の共有ボタン(🔗)をタップし、「ホーム画面に追加」を選択します。[さらに詳しく >](#)

## 12. 授業でよく使うツールを揃える



コントロールセンターを使って、カメラ、メモ、拡大鏡、タイマー、ストップウォッチ、ボイスメモ、QRコードリーダーなど、必要な機能にすばやくアクセスしましょう。

**始め方:** 「設定」で「コントロールセンター」「コントロールをカスタマイズ」の順にタップし、自分のニーズに合わせてツールを追加または削除します。画面の右上から下に向かってスワイプすると、これらのツールにすばやくアクセスできます。[さらに詳しく >](#)

## 13. アプリケーションをフォルダに整理する

アプリケーションを種類やトピックごとに分けて整理すれば、必要なものが見つけやすくなります。

**始め方:** アプリケーションを移動するには、いずれかのアプリケーションを軽く長押しします。アイコンが揺れ出したら、ドラッグすると動かせます。移動して別のアプリケーションに重ねると、新しいフォルダが作成され、両方のアプリケーションがその中に追加されます。フォルダをタップするとフォルダの名前を変更できます。「完了」をタップするか、ホームボタンを押します。[さらに詳しく >](#)

## 14. 必要な情報をすばやく確認する

「今日」表示をカスタマイズすれば、毎日チェックしている情報をすばやく確認できます。

**始め方:** ホーム画面を右にスワイプして「今日」表示を開きます。下にスクロールして「編集」をタップし、ウィジェットを追加、削除、または並べ替えます。[さらに詳しく >](#)

## 15. QRコードをスキャンする

カメラを使ってQRコードをスキャンするだけで、関連する情報にすばやくアクセスできます。

**始め方:** カメラを開いてQRコードに向けます。リンクがポップアップ表示されたら、タップしてリンク先に移動します。[さらに詳しく >](#)

## 16. 音声で指示する

Siriに話しかけて、授業の準備や日々のタスクを手伝ってもらいましょう。毎日の予定を確認したり、テストの採点を忘れないようリマインダーを設定したり、最新バージョンのファイルを開いたりするなど、Siriは話しかけるだけでたくさんのごをサポートしてくれます。

**始め方:** Siriがオンになっていることを確認します。「設定」で「Siriと検索」をタップし、「Siriに頼む」の下にある設定項目をすべてオンにします。次に、ホームボタンを長押ししてSiriに質問します。[さらに詳しく >](#)



## 17. ページ全体をスクリーンショットに撮る

ページ全体をスクリーンショットに撮り、生徒や同僚の教師のみなさんへのメモを書き込んで共有しましょう。

**始め方:** Safariでスクリーンショットを撮ります。サムネイルをタップし、「フルページ」を選択します。ツールバーからマークアップツールを選びます。ほかにも、「+」をタップするとさまざまなツールを利用できます。スライダをスクロールしてすべてのページを確認し、注釈を加えてから共有します。[さらに詳しく >](#)

## 18. リーディングリストを作る

リーディングリストに記事を保存しておけば、必要になったときにいつでも簡単にアクセスできます。

**始め方:** Safariで保存したいウェブページを開きます。共有ボタン(🔗)をタップし、「リーディングリストに追加」を選択します。リーディングリストを開くと、保存した記事がすべて表示されます。[さらに詳しく >](#)

## 19. 配付物をデジタル化する

メモアプリケーションを使ってプリントや写真をスキャンして電子化すれば、生徒にファイルとして配布できるようになります。

**始め方:** メモアプリケーションを開き、カメラボタンをタップして、「書類をスキャン」を選択します。書類を撮影して保存したら、共有ボタン(🔗)をタップして送信します。[さらに詳しく >](#)

## 20. 自分の写真を載せる

生徒たちに配布する課題や教材に自分の写真を入れて、あなたの顔が見えるようにしましょう。

**始め方:** カメラを開いてフロントカメラに切り替え、iPadを固定して安定させます。タイマーをセットして、フレーム内に入ってください。撮影した写真を生徒たちへの配付物に追加しましょう。[さらに詳しく >](#)

## 21. 授業の導入にアニメーションを活用する

KeynoteでアニメーションGIFを作成し、授業の導入で生徒たちの好奇心を引き出したり、視覚的に説明するのに利用しましょう。

**始め方**：スライドに画像や図形を追加します。画像をタップしてから「アニメーション」を選択します。「アクションを追加」「パスを作成」の順に選択し、画像をドラッグします。アニメーションGIFとして書き出し、教材に追加します。[さらに詳しく >](#)



## 22. スライドをムービーに変換する

Keynoteプレゼンテーションを、自動再生されるムービーに変換して生徒に送信しましょう。音声を収録して、口頭での説明を追加することもできます。

**始め方**：スライドで右上の「+」をタップしてからメディアボタン(📎)をタップし、「オーディオを録音」を選択して録音します。ムービーを書き出して、保存または送信します。ムービーを再生すると、スライドが自動的に進みます。[さらに詳しく >](#)

## 23. 保護者に連絡事項を伝える

学校便りを作成するときにClipsを使って60秒の動画にすれば、保護者に連絡事項をしっかりと伝えることができます。

**始め方**：Clipsのプロジェクトで吹き出しのアイコンをタップして「ライブタイトル」メニューを表示し、テキストを表示するスタイルを選択して「ライブタイトル」メニューを閉じます。撮影ボタンを長押しすると録画が始まり、指を離すと録画が停止します。[さらに詳しく >](#)

## 24. スローモーションで説明する

スローモーション機能で撮影すれば、動きのある現象をスロー再生してじっくりと観察できます。

**始め方**：カメラを開いて「スロー」を選択します。撮影ボタンをタップして、炎色反応や状態の変化などを撮影します。もう一度ボタンをタップすると、撮影が停止します。ビデオは写真アプリケーションに保存されます。

[さらに詳しく >](#)

## 25. スタイルを複製する

Pages、Numbers、Keynoteでテキストのフォーマットを設定するときに、既存のテキストのスタイルをコピーして別のテキストに適用すれば、同じスタイルをすばやく設定できます。

**始め方**：コピーしたいスタイルが適用されているテキストを選択します。「スタイル」「スタイルのコピー」の順にタップします。そのスタイルを適用したいテキストを選択して、スタイルをペーストします。[さらに詳しく >](#)

## 26. 暗記カードをデザインする

Keynoteでテキストとオーディオ機能を使い、暗記カードをカスタマイズして作成すれば、生徒たちはより積極的に取り組むようになります。

**始め方**：Keynoteのスライドにテキストボックスを追加し、問題文や用語を入力します。新しいスライドを追加し、その答えや定義を入力します。プロジェクトを再生し、タップしてカードをめくります。[さらに詳しく >](#)

## 27. ホワイトボードのように書き込む

Numbersで、自由にスケッチや図を描いたり、テキストを書きましょう。スペースに制限はありません。

**始め方**：Apple Pencilを使ってNumbersのスプレッドシートに直接書き込みます。指で描く場合は、右上の挿入(+)ボタンをタップし、メディアボタン(📎)をタップしてから、「描画」を選択します。ピンチして縮小すると、キャンバス領域を広げることができます。

[さらに詳しく >](#)

## 28. タスクを管理する

リマインダーを使ってTo Doリストを管理し、優先順位を決めて取り組みましょう。サブタスクを作ったり、ファイルを添付したり、後で思い出せるよう特定の日にちに通知を設定したりできます。

**始め方**：リマインダーアプリケーションで、リマインダーリストを作成します。新規リマインダーを追加します。タスクを完了したら、実行済みにしましょう。

[さらに詳しく >](#)

## 29. プレゼンテーション再生中に注釈を加える

Keynoteでプレゼンテーションを再生しながらスライドに注釈を加えて、わかりやすく説明しましょう。

**始め方**：Keynoteプレゼンテーションで、再生ボタンをタップします。スライドの上で長押しすると、描画ツールが表示されます。指先で、キーワードや画像の中で重要な箇所をハイライトします。[さらに詳しく >](#)

## 30. 生徒たちと共同で配付物を完成させる

配付物にメディアプレースホルダを入れたデザインにすれば、生徒たちが編集して、それぞれのアイデアをクリエイティブに表現できます。

**始め方**：Pagesで新しい文書を作成し、テンプレートを選びます。テキストやグラフィックスを追加してテンプレートを編集します。

次に画像を追加し、その画像をタップして選択します。フォーマットボタンをタップし、「プレースホルダとして設定」を選択します。作成した配付物を生徒たちに共有し、プレースホルダの画像を別の画像に編集してもらいます。

[さらに詳しく >](#)